

平成27年7月13日
比叡山振興会議
京阪電気鉄道株式会社

文化庁「日本遺産『琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産』」認定記念
叡山本線・鋼索線開業90周年記念

「山と水と光の廻廊 比叡山・びわ湖スタンプラリー2015」を
平成27年7月18日（土）より開催します。

比叡山振興会議（本部：滋賀県大津市 会長：小堀光實）と京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪
市中央区 社長：加藤好文）は、夏休み期間中に「山と水と光の廻廊 比叡山・びわ湖スタンプラ
リー2015」を平成27年7月18日（土）から8月30日（日）まで開催します。比叡山・
びわ湖エリアは平成27年4月に文化庁から「日本遺産『琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らし
の水遺産』」に認定されました。また、京都出町柳から八瀬、比叡山への参詣・行楽ルートである、
叡山電鉄叡山本線と京福電気鉄道鋼索線（叡山ケーブル）が、今年で開業90周年を迎えたこと
を機に、今回のスタンプラリーを開催するものです。

京阪電気鉄道株式会社では、中期経営計画「創生果敢」（2015～2017年度）の主軸戦略の一つに
「観光創造」を掲げており、比叡山からびわ湖、京都、宇治を経て水の都 大阪に至る「水的路」
を観光ルートとして、コンテンツの創造や人の流れの創出を目指しています。今回のスタンプラ
リーの舞台である「比叡山・びわ湖エリア」でも、京都と滋賀を回遊できる「水的路」の一部と
しての観光ルートを確立し、活性化を図ります。

これまで比叡山振興会議では、「比叡山へいこう！」をキャッチコピーに、世界遺産・比叡山延
暦寺をはじめ比叡山各所への誘客キャンペーンに取り組んできましたが、今夏からは比叡山のみ
ならず、「天台薬師の池」ともいわれる日本最大の湖「びわ湖」も一体的に捉え、「山と水と光の
廻廊 比叡山・びわ湖」という名称を設定して、PRや各種キャンペーンに取り組んでまいります。

また、この観光ルート名称「山と水と光の廻廊 比叡山・びわ湖」に合わせて、ロゴデザインを
作成しました。このロゴデザインは、各種PR物に使用するほか、比叡山内のケーブルやロープ
ウェイ、バス、琵琶湖汽船の船舶などに掲出して、観光ルートの一体感を演出します。

日本仏教の母山「比叡山延暦寺」をはじめ、京都市内とびわ湖が一望できる「比叡山頂」、石積
みのまち「坂本」、高野川のせせらぎが心地よい「八瀬」、そして水面のきらめきが美しい「びわ
湖」。いにしえの時間と大自然を満喫できる観光ルートをスタンプラリーでお楽しみください。

詳細は別紙のとおりです。



(別紙)

1. スタンプラリー概要について

- (1) 名称 山と水と光の廻廊 比叡山・びわ湖スタンプラリー2015
- (2) 開催期間 平成27年7月18日(土)～8月30日(日)
- (3) 参加方法 観光ルート「山と水と光の廻廊 比叡山・びわ湖」内の6エリア19カ所に設置したラリーポイントでスタンプを押印。集めたスタンプの数に応じて、比叡山・びわ湖関連の賞品を進呈。
- (4) ラリーポイント(集めるスタンプはエリアごとに1個)
- ①八瀬・出町柳エリア
ケーブル八瀬駅、叡山電車出町柳駅
 - ②山頂エリア
ロープ比叡駅、ガーデンミュージアム比叡
 - ③延暦寺エリア
東塔(延暦寺会館)、西塔(釈迦堂)、横川(横川中堂)
 - ④坂本エリア
ケーブル坂本駅、京阪電車坂本駅、日吉大社、滋賀院門跡、旧竹林院、西教寺
 - ⑤びわ湖エリア
大津港、びわ湖大津館、大津市おごと温泉観光公園、京阪電車浜大津駅
 - ⑥ドライブウェイエリア
夢見が丘、峰道レストラン
- ※ラリーシートは、各ラリーポイントなどに設置(一部を除く)



(5) 賞品 ①「お山」賞 (延暦寺エリアと他1エリア 合計2つのスタンプ)

比叡山・びわ湖 絵ハガキセット (2枚)

※賞品引換場所でスタンプを呈示された方にもれなく進呈

※お子さまには、シールも進呈 (数量限定)

【賞品引換場所】 延暦寺バスセンター前売店内
「奥比叡ドライブウェイ事務所」

【引換時間】 9:00~17:00



▲「お山」賞 比叡山・びわ湖 絵ハガキセット

②「山と水と光の廻廊」賞 (6エリアのうち4エリア 合計4つのスタンプ)

A賞 おごと温泉「琵琶湖グランドホテル」 ペア宿泊券 1組

B賞 延暦寺会館 ペア宿泊券 1組

C賞 琵琶湖ホテル ペアディナー券(20,000円分) 1組

D賞 比叡山延暦寺入山きっぷ (大人2名分・参拝券付) 10組
(叡山電車、叡山ケーブル・ロープウェイ、山内シャトルバス)

E賞 琵琶湖汽船 ミシガン乗船券 (大人2名分) 10組

F賞 ガーデンミュージアム比叡入園券 (大人2名分) 20組

※ラリーシートのハガキ部分を郵送、抽選で進呈

【応募締切】平成27年9月7日(月)消印有効

2. 「山と水と光の廻廊 比叡山・びわ湖」名称およびロゴデザインについて

(1) 名称 「世の中に山てふ山は多かれど、山とは比叡の御山をぞいふ〔慈鎮和尚〕と詠まれているとおり、「山」とはまさに比叡山そのものです。

「水」は「近江の海は湖ならず、天台薬師の池ぞかし（梁塵秘抄）」と詠まれた「びわ湖」を指すだけでなく、京都への水的路「琵琶湖疏水」や八瀬の「高野川」、そして「おごと温泉」など、この観光ルートの象徴そのもので、「山頂」から見下ろす「雲海」もその一つといえます。

「光」は比叡山延暦寺根本中堂の「不滅の法灯」をはじめ、「杉木立の木漏れ日」「びわ湖の水面のきらめき」のほか、「一隅を照らす」という言葉にも通じ、天台宗や山岳信仰の神秘性を想起させるとともに、雄大な景色と深遠な歴史のダイナミズムあふれる時間要素でもあります。

これら3つの要素に、京都市内－八瀬－比叡山－坂本－浜大津－京都市内の観光ルートがまるで廻廊のようにになっていることや、根本中堂の廻廊も想起させることから、「廻廊」という言葉を組み合わせ、観光ルート名称としました。

(2) ロゴデザイン 京都から比叡山を経由し、びわ湖へとつながるパノラマ感あふれるルートを光のアーチ形状で表現しています。アーチ形状は比叡山と京都・びわ湖の両地点をつなぐコンセプトをより明快に表現するとともに、山中に立ち込める霧や雲海、湖面など固有の形を持たない神秘的で幽玄なイメージを「ゆらぎ」パターンで表しています。

そして、びわ湖や琵琶湖疏水を想起させる水面イメージをアーチ部との対比によって高低差も表現しながら配置しています。



▲ 「山と水と光の廻廊 比叡山・びわ湖」 ロゴデザイン

3. ロゴデザイン・ヘッドマークの掲出について

観光ルート「山と水と光の廻廊 比叡山・びわ湖」内の車両や船舶に、ロゴデザインをあしらったヘッドマークやステッカーを掲出します。

- (1) 対 象
- ①叡山電車（700形車両 711号車）
 - ②叡山ケーブル・ロープウェイ
 - ③坂本ケーブル
 - ④比叡山ドライブバス（京阪バス、京都バス）
 - ⑤比叡山内シャトルバス（京阪バス）
 - ⑥坂本ケーブル連絡バス（江若バス）
 - ⑦京阪電車石山坂本線（600形・700形車両の一部）
 - ⑧琵琶湖汽船（全ての船舶に旗を掲出）

(2) 期 間 平成27年7月18日（土）から当面の間

4. 参 考

○山と水と光の廻廊 比叡山・びわ湖

公式ホームページ	www.hieizan.gr.jp
公式 Twitter	@hieizan2012

○比叡山振興会議

比叡山延暦寺をはじめ京阪電気鉄道株式会社、京福電気鉄道株式会社など比叡山に係る事業者12者で比叡山観光の振興を目的として平成元年に組織された団体。会長は、小堀光實 比叡山延暦寺執行、議長は、下條弘 京阪電気鉄道株式会社取締役専務執行役員。ポスター、パンフレット、ホームページ等での情報発信や比叡山への誘客行事などを行っている。

以 上